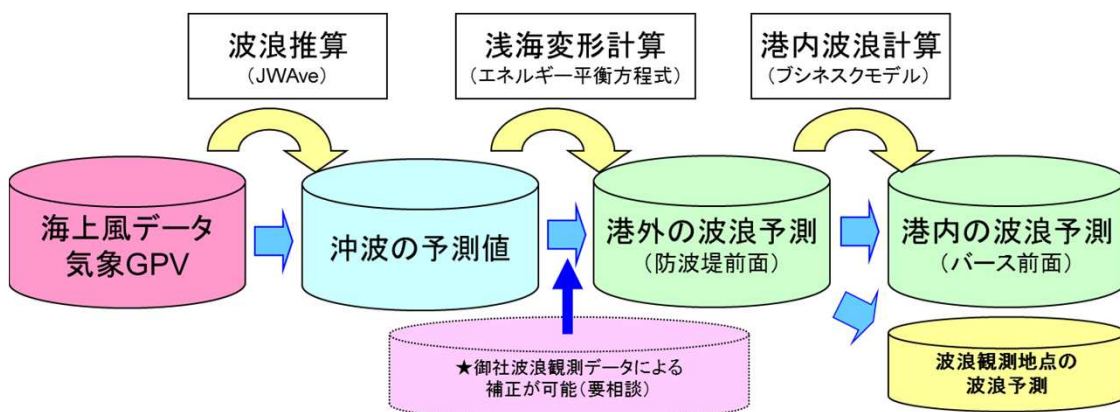
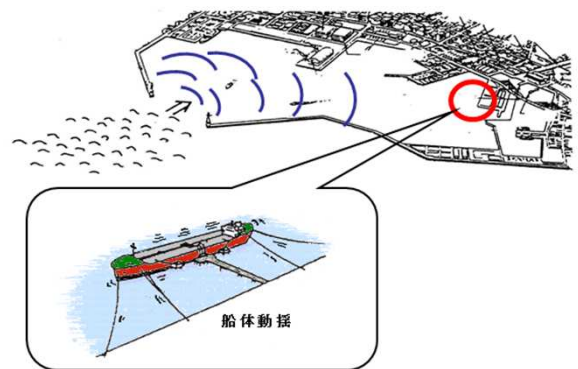
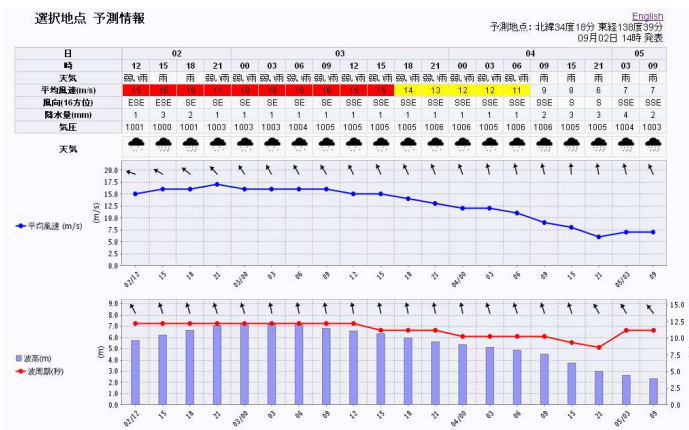


# 波浪予測システム

## 【概要】

日本気象協会では、港湾工事、船舶の出入港を安全かつ円滑に計画・実施するために、港外と港内岸壁周辺の詳細な海象予測（波高、周期、波向）をご提供しています。

また、岸壁前面での長周期波予測情報をご提供しています。長周期波は、船体動揺を励起し、荷役障害を起こす場合があります。係留船舶の固有周期に同調する周期帯の波浪・長周期波を予測することで、荷役判断を支援いたします。



### 【入力データ】

- ・風データ: 気象協会SYNFOS(気象庁GPV(GSM、MSM、毎時大気解析値の各GPVデータ)を入力としてWRFで予測計算)
- ・海底地形データ: 海上保安庁・水路部
- ★別途、御社観測データをオンラインで取得し、精度向上も可能です。(要相談)

### 【予測モデル】

- ・波浪予測: 気象協会JWAve(修正WAM, Wave Model) 第3世代波浪モデル
- ・浅海変形計算: SWAN等のエネルギー平衡方程式
- ・港内波浪: プシネスクモデル 港内波浪・長周期波高の算出に用いる

### 【出力データ】

- ・港外予測地点(防波堤前面): 波高、周期、波向+風
- ・港内予測地点(パース前面): 波高、周期、波向+風、長周期波高